

筑心

chikushin

筑心会

vol.25

2015 JULY

平成27年7月1日発行

温故

Chikushi High School Alumni Association

筑心

www.chikushin.net

発行 福岡県立筑紫高等学校
同窓会 筑心会

www.chikushin.net

在校生のために
私たちが
出来ること。



筑心 chikushin vol.25 2015 JULY 平成27年7月1日発行

筑心会

〒818-0081 筑紫野市針掛馬二丁目4番1号
TEL:092-924-1511 FAX:092-928-0743

[e-mail] info@chikushin.net [URL] http://www.chikushin.net

後輩達の今！

NZ遠征報告

コーチ/26期・藤木佳行

ラグビー部

「語学研修を兼ねたラグビーを通じての国際交流」として県教育委員会からも正式に許可をいただき、学校からの派遣事業という形で3月20日から27日にかけてニュージーランドへの遠征を行いました。

20日に福岡空港を出発し、丸一日の移動でニュージーランドに入国しました。その後ケルストンボーイズHSでのオリエンテーションを済ませ、生徒はホームステイのため、ホストファミリーの各家庭へ移動しました。22日はオークランドの市内観光を行い、原住民であるマオリ族の文化に触れ、世界最高峰のリーグが行われている球技場を観光したりなど、終始和やかな雰囲気の一泊となりました。

23日からいよいよケルストンボーイズHSでの研修が始まりました。先方と正式に交流事業提携の覚書を交わしたことで、現地コーディネーターが驚くほどのVIP待遇で受け入れていただき、充実した研修を受けることができました。生徒たちは午前中に英語の授業やマオリ族の文化を学習する授業、ラグビーのスキルや戦術を学ぶアカデミーなどを行い、午後に試合を行いました。

ケルストンボーイズHSは世界に2度も輝いた日本でも有名なチームで、今までに1軍が海外遠征チームと試合することはなかったそうです。しかしながら、最終日の試合には1軍と試合を行うことができ、敗れはしたものの、この日本国内では経験できない相手との対戦によって試合の経験値を



上げられたことは、本校にとつて大きな収穫でした。

今回の遠征では、多くの課題と自分の強みの両方を改めて発見できたので、この経験を活かし、まずは現在行われている春の九州大会予選に勝ち抜き、ひとまわり成長した姿をお見せしたいと思います。

この遠征の実施に当たり、筑紫高校同窓会の皆様を始め、多くの関係者の皆様に数多くのお力添えをいただきました。ラグビー部顧問、生徒を代表しましてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

生徒会



40期が卒業して4ヶ月、筑紫高校は今、最上級生となった41期生が主体で動いている。そんな中、「もつともつと熱い筑紫にしていきたい」と意気込んでいるのは、41期生徒会長の平田陽だ。行事の多くを生徒が主体となつて一から創り上げる筑紫高校にとつて、生徒と教師、生徒と生徒を繋ぎ、先陣をきつて行動する生徒会の存在はとつともなく大きい。自分の友達、仲間、後輩の前には立つときには「みんなの上にいるのではなく、前で引く張る。そして時には後ろから支えるように」と平田。彼をサポートする副生徒会長の牧田望加も「優しく、時には厳しく。みんなのお母さんのつもりで」と語る。いずれも歴代の先輩方から受け継いできた大切な志だという。とはいえ、学校という大きな組織を動かすのは簡単



なことではなく、行事毎にたくさん衝突し、涙を流すらしい。しかし、そうやって仲間と試行錯誤して問題を解決する過程や友達がかけてくれる激励や感謝の言葉は、のちに計り知れない達成感となつてかえってくる。だから、やりがいがあるし、頑張れると二人は声をそろえて明かした。終始真剣に熱く話す二人は「いい意味で遠慮知らずの熱い人間」が今の筑紫にはもつと必要だとももらしていた。

最後に、「先輩たちがいつみても、やっぱり筑紫です」という平田に「そして、先輩方を越えます！」と牧田。ぜひ、41期生徒会筆頭に「熱い筑紫」を創っていくってほしいと思う。

筑紫をもつと熱くしたい！

取材/34期・日高友香

10年にわたり同窓会、広報委員、理事会と幅広くご尽力いただき、同窓会副会長も務められた9期生の於保裕一郎さんが2014年9月26日に永眠されました。謹んでその功績をたたえ感謝すると共に哀悼の意を表します。

筑心会理事・広報委員一同

今年の懇親会は西鉄グランドホテルで開催!!

第40回「筑心会」懇親会／2015年8月8日(土) 15:30受付

ご挨拶

半世紀の節目に向けて



名譽会長(学校長)
岩本 克也

福岡県立筑紫高等学校同窓会「筑心会」の広報誌「筑心」第25号の発行を心よりお祝い申し上げます。

私は本年四月二日に第十九代校長として就任いたしました岩本克也と申します。同じく参事兼事務長には前原俊史、教頭には本校第九期の西村寛久が着任しております。不肖非才にも関わりませず、筑紫高校の校長を拝命し責任の重さを痛感する毎日ですが、転入して参りました職員ともどもよろしくお願い申し上げます。

同窓会の皆様におかれましては、日頃から本校の教育活動に御理解と御支援を賜り、厚くお礼申し上げます。特に、生徒の部活動及び国際交流への物心両面に亘る御支援、OB座談会の実施等、本校の教育活動が充実して参りましたのもひとえに皆様のおかげと生徒と共に感謝しております。筑心会には二万六千有余名の会員の皆様がおられ、地域はもとより、日本全国、そして国外においても、多くの方々が同窓の誇りを胸に、様々な分野で活躍されていると聞きしております。現在の本校が、類を見ないすばらしい営みを展開

できていますのも、草創期の職員と卒業生の精神が、脈々と引き継がれている証であると思います。学校創立四十二年とはいえ、築き上げられた校風は、数ある伝統校に立派に肩を並べるものであると考えます。

本年度、第四十回筑心会懇親会を担当される第十九期の皆様には、厚く感謝申し上げます。第十九期の皆様が在籍されていた当時の二十周年記念誌を紐解くと、平成三年にはラグビー部が花園で初勝利し、翌年には陸上部とテニス部がインターハイに出場しています。また、進路実績もめざましいものがあつたことがよくわかります。当時の経験を糧として実社会の中で中核として御活躍されている皆様の模範とし、これからの社会を支える本校の生徒には、高い志を持って意欲的に高校生活を送り、有為な社会人となることを願っています。

私も教職員の使命は、そのような生徒の育成のため、現在の教育内容をさらに高めていくことと考えます。本校は創立四十周年を終え、草創から半世紀が近づいて参りました。これからは創立五十周年に向け、確たる地位を築いていかねばなりません。まさしく、筑心会HPの中で木原会長が示されている、「踏ん張りどころ」であろうと考えます。今後は今まで以上に、筑心会の皆様のお力をお借りすることになろうかと存じますが、何卒よろしく願います。

結びに、「筑心会」の御発展と会員の皆様お一人お一人の御健勝をお祈り申し上げます。御挨拶といたします。

第39回筑心会懇親会報告

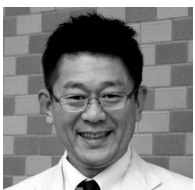
筑心会会員の皆様方、昨年は第39回筑心会懇親会に多数の参加を頂き本当にありがとうございました。三角校長先生をはじめ恩師の先生方にも多数参加をいただき、盛会のうちに終えることができましたことを、当番幹事 同心よりお礼申し上げます。

今回は当番幹事である18期生を「100人集める」ことを目標にスタートしましたが、卒業して20年あまりが過ぎ、連絡先を探すにもやっとの状態でした。ですが、やっぱり同級生、みんなが様々な形で協力をしてくれて、100人とはいかないまでもそれに近い人数が集まってくれました。本当に感謝です。また、多くの場面で、同窓会役員の皆さんや昨年度幹事の17期生の先輩方などにサポートをいただき準備を進めることができました。この場をお借りして、ご協力いただいた皆様方にお礼申し上げます。

今回の懇親会は、イベントを在校生の吹奏楽部による演奏、抽選会など少なめにして、みんなでワイワイ話をする時間を多く設けました。いろいろな場所でも多くの笑い声が聞けたことが何よりだと感じています。また、今年は「記



平成26年度当番幹事同



「原動力」
同窓会・筑心会会長
木原 寿

筑心会会員の皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

早いもので、筑心会会長として7年目を迎えさせていただきます。これまで同窓会活動を続けてこられましたのも、当番幹事やOB座談会講師、寄付金をお寄せいただいた皆さん、あるいはOB・OGとして部活動支援をしてくださった多くの皆様のご協力によるものと、心より感謝申し上げます。

ワーク・ライフ・バランスと言えば聞こえは良いのですが、私自身、仕事や家庭がある中なんとか時間をやりくりして活動して参りました。それでもなお、筑心会へと突き動かす原動力はと言えば、高校時代に自分を育んでくれた方々への恩返し、の気持ちと共に、母校の後輩から受ける「刺激」や「感動」であると思っています。

全校生徒が一丸となって取り組む体育大会では、各競技・演目における「躍動感」や「宝満山を背に歌う校歌」に鳥肌が立つほど感動し、また、卒業証書授与式においては、名前を呼ばれ「ハイ！」と返す声、高校生活を終えるにあたり恩師や保護者への感謝の気持ちが込められた二人ひとりのその清々しい声に、私の心身に溜まった1年間の疲労や垢が洗われ、「在校生の為に」との思いを新たにしてくれていると感じています。

さて、今年度は筑心会40周年、関東筑心会20周年の節目の年であります。新聞広告での協賛や、各部OB・OGからの部活動支援の活性化など、鋭意進めて参りたいと考えておりますので、宜しくご協力をお願い致します。

関東筑心会 設立20周年記念総会開催のご案内

同窓会会員の皆様、今年、筑心会関東支部は設立20周年を迎えるのを機に、その名称を『関東筑心会』と改めました。

一千名にもなる東日本在住の卒業生により、この会を「層盛り上げていく、その気概を示すところ」です。

それを踏まえ、左記のとおり10月に20周年記念総会を開催する運びとなりました。

今回のテーマは「縦の糸、横の糸、織りなすのは母校」です。耳にした事のあるフレーズだとは思いますが、勿論、縦は貴方、横はすべての同窓生。そして織られた布こそ筑心会です。

恩師往来

○転出	三角 雅則(校長)	退職	○転入	岩本 克也(校長)	↑筑後特別支援学校 俊史(参事兼事務長)
市村 哲男(社会)	↓退職	前原 俊史(参事兼事務長)	市村 敬三(理科)	↓退職	西村 寛久(教頭)
矢動丸 典弘(参事兼事務長)	↓退職	内山 悦子(国語)	大塚 信(教頭)	↓福岡中央高校	前田 美穂子(国語)
井上 英郎(理科)	↓福岡県教育センター	堤 識聰(社会)	井上 彰(社会)	↑春日高校	河野 栄二(社会)
井上 直子(国語)	↑朝倉高校	兼松 建郎(社会)	穴見 陽(社会)	↑柏陵高校	増田 健(数学)
藤井 之博(数学)	↑筑前高校	藤原 満幸(数学)	箱嶋 雅敏(数学)	↑筑紫中央高校	西方 恵昭(保健体育)
木村 誠(数学)	↑朝倉東高校	富田 陽子(英語)	大塚 和広(理科)	↑福岡県教育庁	林 博雄(英語)
中村 仁(保健体育)	↑福岡調倫館高校	松尾 律子(英語)	古賀 朗子(英語)	↑柏陵高校	砥上 直子(家庭)
渡邊 伸介(英語)	↑新宮高校	砥上 直子(家庭)	山崎 孝子(家庭)	↑春日高校	吉岡 春花(主事)
塩川 佳恵(国語)	↑武蔵台高校	青柳 藍(数学)	有村 誠(理科)	↑福岡調倫館高校	藤木 敬三(理科)
吉田 栄喜(理科)	↑朝倉高校	清田 智美(理科)	真保 崇俊(英語)	↑朝倉高校	永見 文子(理科)
瀧口 嶺(理科)	↑武蔵台高校	河野 太郎(理科)	井上 渚(主事補)	↑武蔵台高校	

設立20周年記念総会 開催内容

日時 10月31日(土)14:00~ ※受付 13:30~

会場 目黒雅叙園
東京都目黒区下目黒1-8-1
TEL 03-3491-4111
URL http://www.megurogajoen.co.jp/

会費 1期~29期:6,000円
30期~:3,000円
※会員ご家族の同伴も大歓迎です。
(中学生以上の同伴者:3,000円)
小さなお子様連れのために今回も「キッズコーナー」を設ける予定です。

来賓 現校長、同窓会会長ほか、皆さんに縁のある先生方をお呼びする方向で目下、調整中です。

二次会 総会終了後、会場周辺での二次会も予定しています。是非ご参加ください。

出欠連絡の方法や開催場所のアクセスなどの詳細については、同封の「関東支部総会案内」をご覧ください。

総会準備会へ参加してみませんか?

会員へのお声かけだけでも立派なスタッフです。月1回の準備会では、卒業期にこだわらずミニ同窓会みたいにワイワイやっています。



筑心会では、次代を担う現役生徒を支援するために、平成21年度より「同窓会奨学金」制度を設けております。経済的な理由により就学が難しい現役生徒を一人でも多く支援できるよう、多くの同窓生からのご寄付をお願い申し上げます。

寄付のお願い

寄付のお願い

筑紫高校同窓会 母校支援口座

【郵便振替】01750-4-43014 【口座振込】福岡銀行 朝倉街道出張所 (普通)388907
口座名/筑紫高校同窓会 母校支援口座

第40回
筑心会懇親会案内

ふと立ち止まるとき、忘れていませんか？
我々は筑紫高校OBやぞー！ということ。

筑紫高校卒業生の皆様いかがお過ごしでしょうか？60代を目前に控えた大先輩から卒業したてのヤングまで、世代を越えて一堂が介すビッグイベント！『筑心会懇親会』のシーズンが今年もやって来ました！！

本年度は人生のターニングポイントを迎える19期・平成6年3月卒／40歳を中心、9期・29期・39期が当番幹事です。

キャンパスライフを謳歌中の君！
新社会人で緊張しまくっている人！
子育てでバタバタ。肩こりが激しくなってきたアナタ！
仕事で大奮闘。目がチカチカする先輩！
趣味にかけるお金が増えたとおっしゃる大先輩！！
ふと振り返るとき、何か忘れていませんか？
期待で胸を躍らせ笑顔で入学した桜の季節。
肥やしと悪臭と熱さで悶絶した夏の授業。
ようやく校風に馴染んだ（諦めた？）秋の夕暮れ。
宝満山の峰を伝う極寒の風（宝満おろし）に、もはや開き直った寒稽古。
理想と現実にもがきながら駆け抜けた『青春時代』を！！

年に一度開催される『懇親会』は、あの校舎で懸命に過ごした『強烈な記憶』と、忘れてかかっていた『熱い何か』を興奮と笑いでイッキに呼び起こすキチョ〜〜〜な会です。

40回の節目を迎えた『筑心会懇親会』
世代を越えてより盛大に！！

昭和48年、針摺の地に産声を上げた母校も平成24年に創立40周年を終え、新設校から県下有数の伝統校へと成長しています。そ

開催日：2014年10月11日(土)
場 所：筑紫高校

9:10 開会式
9:50～10:40 座談会前半
10:40～10:55 休憩・生徒移動
10:55～11:45 座談会後半
12:00～12:30 閉会式
13:00～16:00 意見交換会



平成26年10月11日(土)に筑紫高校で第10回「OB座談会」が開催されました。私は縁あって座談会のスタッフとしてお手伝いをさせて頂きました。お世話になった筑紫高校への恩返しという気持ちと約20年ぶりに校舎の中に入る楽しさで引き受けさせて頂きました。仕事の都合で事前準備には参加できませんでしたが、講師の方やスタッフの方の熱意は肌で感じる事ができました。

当日、校舎の中に入ると、当時と変わらない落ち着いた雰囲気、懐かしい思い出がよみがえってきました。また、先生方や生徒さん達の笑顔の挨拶はとても素晴らしく、気持ちの良いものでした。

開会式の後各教室から生徒さんが来られ先輩の方々を案内していくのを見てお手伝いの私まで緊張してしまいました。講師の方が教室へ入ると生徒さんが拍手で迎え、食い入るように話を聞いていました。座談会では、講師の方がそれぞれの個性を生かし、仕事の内容や人生の楽しみ方、勉強の大切さ、恋愛などを解かりやすく話されていました。生徒さんもしっかり聞いており、本当にこの座談会は良い機会だと思いました。

下校時に生徒さん達が聞いた話を楽しそうに友達と話していたのも印象的でした。終了後、理事の方、講師の方と懇親会を開きました。座談会の感想は、楽しかった、また来年もしたい、もっと上手に話したい、など座談会をやった本当に良かったとおっしゃっていました。また生徒さんの真剣な眼差し、座談会の3行感想文の質の高さなどを褒めておりました。是非来年は講師をしてみたいと思います。またOBの方は是非講師をされてください。絶対後悔はしないと思います。

最後になりますがご協力頂いた講師の皆様、学校関係者の皆様、運営スタッフの皆様本当にありがとうございました。



公務員 教育系	翻訳家・大学教授(3期)、教育関係、ネット事業経営(7期)、小学校教諭(9期)、海上保安官(17期)、フランス語講師、日本語講師(20期)、陸上自衛官(24期)、警察官(36期)(38期)
政治・法学系 経済・金融	弁護士(19期)(27期)、行政書士・社会保険労務士(27期)、司法書士(31期)
建築 エネルギー	金融(銀行)(14期)
製造・電機・電子	建築設計(18期)
医療・保健	ガス会社勤務(9期)
福祉 サービス	アフターサービス(修理業)(28期)
	病院薬剤師(16期)、看護師(27期)、医師(小児科)(27期)
	サービス業(20期)、不動産(32期)

当番幹事18期 芳野晋也

第40回「筑心会」懇親会

【日 時】 8月8日(土)
【受 付】 15時30分～
【懇親会】 16時～
【場 所】 西鉄グランドホテル
【会 費】 当日徴収します。

1～19期 6,000円
20～29期 5,000円
30～36期 4,000円
37～39期 2,500円
40期 1,500円

※当日はお釣りが出ないようご協力ください。

当番幹事一同

して母校支援の充実をはかり、毎年その結束力を固めてきた『筑心会』も今年で40年目の節目を迎えます。私たち幹事も、この期に『筑紫の絆』をさらに広げ、いつでも気軽に繋がれるキッカケを作りたいたい！と強く思っています。この貴重な時間をゆつくりと楽しんでもらえよう。

本年度は「8月8日土曜日」！
「西鉄グランドホテル」にて開催致します。

当日は昨年に続きF.M福岡で活躍の西川さんと先輩(18期)をMCに、名物先生をはじめ恩師の方々と一緒に当時は振り返りながら、今だから話せる「マル秘話」や「筑紫高校の今」を語りあうトークイベントを予定しています。また、学食で人気NO.1だったアノ定番メニューも登場！などなど。世代を越えて語り合える場にしようと企画進行中です。

これまで参加されてきた方はもちろん、「1度も参加したことないなあ」と二の足踏んでいらつしやるOBにこそ是非来て欲しい！

皆さんお誘い合わせの上、多数ご参加くださるよう心よりお願い申し上げます。



出席予定の先生方	池間 昌典 仁田原秀明
犬丸 清海 林 清昭	大石 道也 樋口 千鶴
岩本 克也 福田 修	大部 俊美 藤上 智文
城戸 英敏 前原 俊史	日下部成邦 松尾キヨミ
古賀 朗子 三角 雅則	古賀 俊邦 三苫 大輔
白垣 政康 目野 惣一	白濱 義朗 山崎 亨子
白水 紀行 吉田 和裕	田代りえ子 吉井 理恵
中国由美子 敬称略	西村 寛久 (五十音順)

「OB 座談会」感想文

対象学年は現3年生(41期生)、いずれも一部抜粋

講師
生徒がみんな熱心に話を聞いてくれ時間調整の手伝いもしてくれた。こちらからの質問に対しても答えてくれ楽しくすごすことが出来ました。最後の挨拶で代表の生徒さんが「先輩の話を聞いて心にくつと来ました」といつてくれて思わず涙が出そうになりました。

30年ぶりの学校に緊張した。生徒たちの目の輝きが忘れていたことを思い出させてくれました。

参加した生徒さんのみなさんが素直に対話に応じてくれ講師を楽しめました。将来の進路を決めるヒントを何か一つでも得てくれると嬉しい。

現役生の求めている今後の受験や生活についての経験を話すと、とても喜んでくれて嬉しかった。

真剣に悩んでいる後輩を目の前にし私の話で元気になってくれれば良いなと思って話をさせていただきました。また来年もやってみたいです。

生徒
良いことも悪いことも含め多くの経験や専門のことだけではなく、人間としての知識を持つことが大事だと思いました。そしてそのことがコミュニケーションをとることにつながると思いました。

自分の知らないことを沢山知ることができて面白かった。すごく大変なこともわかりました。

看護師になりたいとおもっているけど普段はなかなか看護師さんのお話が聞けないのでとても勉強になりました。

やっぱりどの仕事においてもコミュニケーション能力はすごく大切なことだなあと思った。

先輩の実体験などを聞くことが出来て良かった。今後、自分がその立場になったときのことを考えるとどんな仕事でも大変だなあと思いました。

「筑心会懇親会新聞広告」に協賛のお願い
謹啓 初夏の候 皆様におかれましては、益々健康のこととお慶び申し上げます。
さて、今回、筑心会懇親会は40回目を迎え、8月8日(土)16時より西鉄グランドホテルにて開催させていただきます。

この記念すべき区切りとなる懇親会へ多くの方にお越しいただくため、また同窓の皆様方の今後のご活躍を祈念し、懇親会開催前の新聞告知広告の掲載を企画させていただきました。

ご協賛いただく皆様におかれましては、ご負担をおかけして誠に恐縮ですが、本懇親会が記念すべき盛会となるよう、皆様方のご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

敬白

■掲載新聞／西日本新聞朝刊 発行部数 720,000 部 全九州
■掲載月日／平成 27 年 8 月上旬 ■広告スペース／7 段 64 枠(予定)
■広告料金／1 枠 30,000 円(税込)

※掲載の枠の大きさは掲載枠数により変更になる場合があります。※掲載の順番は原則として卒業年次順とさせていただきます。
※なお、広告は懇親会当日と同窓会ホームページにも内容を掲載させていただきます。※ご協賛いただいた方は、懇親会当日の参加費用は無料とさせていただきますので、この機会に是非ご参加ください。誠に勝手ながら、有志一同および連名等の共同広告については、対象外とさせていただきます。※振込み手数料はご負担願います

■申込締切日／平成 27 年 7 月 10 日(金) ■送金締切日／平成 27 年 7 月 31 日(金)
■お申し込み先／西日本新聞広告社 〒810-0001 福岡市中央区天神 1-4-1 西日本新聞会館 15F
TEL.092-711-5293 FAX.092-721-9845 / mail yamauchi@nsk-ad.jp 担当:山内、上田

《お振込先》 福岡銀行 朝倉街道出張所(288) 普通 440798
筑心会 広告 会計 用松 俊彦(チクシンカイ コウコク カイケイ モチマツ トシヒロ)

※協賛金は、広告宣伝費として費用計上できます。今回の協賛金に関しては、送金された際に手元に残る受領証や振込控えを領収書に替えることができます。明細が必要な場合は、事務局から領収書を送付いたしますので、事務局までご連絡願います。
【ご注意】協賛広告に関しては上記の振込先以外の口座に振込みを依頼することはありません。

◎広告に関する「お申し込み・お問い合わせ」はコチラまで
当番幹事長 柿森 圭樹(19期) 電話:090-3737-5005 mail:slowkaki@gmail.com

お問合せは筑心会へ
○電話：092-924-1511 ○E-Mail：info@chikushin.net ○URL：http://www.chikushin.net

当番幹事紹介

今回、同窓会創立40周年を迎えるにあたり、我々19期当番幹事一同、強い使命感の下、懇親会の成功に向けて取り組んでいます。懇親会の目玉として、名物先生&OBによるトークショーを企画しています。

各世代の先生・OBと当時を振り返り、数十年たった今だからこそ明らかに驚愕の事実が明かされるかもしれません。乞うご期待です！

また、懇親会以外で今年度2点新たな取り組みを試験的に行いました。

①公式フェイスブックページの開設

各期ではそれぞれ独自にSNSでの交流が行われていたと思いますが、筑心会としてのフェイスブック公式ページを5月に開設しました。開設初日に200名以上のページ登録をいただき、反響の大きさに驚きました。今後登録数が増えることで、現役の活躍情報他各種ご案内をタイムリーに多くの同窓



生のみなさまへお届けできることに加えて、同期以外の縦のコミュニケーションツールとして活躍するのではないかと期待しています。管理に関しては、毎年の当番幹事が1年間行うようになっています。

②新聞広告協賛募集

今回40周年を記念して筑心会として初めての新聞広告の協賛を募集しています。

現役への資金支援はもちろん、各方面で活躍なさっている同窓生の方々に掲載させていただくことで、内外に「元気の筑紫をアピールする」とともに、若い世代が先輩！私も筑紫の〇〇期生です！どうぞよろしくお願ひします！！「そうね、じゃあ今度見積持つてきいよー」といった感じで、ビジネス交流の場という一面を懇親会の魅力の一つに加えるきっかけになればと考えています。

協賛を賜る同窓生の皆様には大変ご負担をおかけしますが、以上の趣旨をご理解いただき、筑心会のさらなる発展のために是非ともご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。最後に、出席されたみなさまに「来て良かったな」と心から思っ頂ける懇親会になるよう、幹事一同精一杯努力して参ります。

ぜひ、40周年記念懇親会にお誘い合わせの上、たくさんのご出席を賜りますようお願い申し上げます。当番幹事のご挨拶とさせていただきます。

当番幹事 19期生 柿森 圭樹

第40回筑心会懇親会 当番幹事

- | | |
|-------------|-------------|
| ■幹事長 | 橋本 晋一 (19期) |
| 柿森 圭樹 (19期) | 稲住 浩一 (19期) |
| ■幹事 | 柿 信一郎 (19期) |
| 梅崎 光 (19期) | 岩男 恵美 (19期) |
| 山本 公 (19期) | 金子 翔志 (29期) |
| 北原 正 (19期) | 木村 昌広 (29期) |
| | 安部奈和美 (29期) |

筑紫トピックス

学校創立42周年記念式典

昨年10月27日(月)にクローバープラザ(春日市)にて学校創立42周年記念式典が行われました。学校の体育館が耐震工事中だったため、場所を変えての式典でした。当日は父母教師会、同窓会、教育振興会から多数のご来賓のご臨席を賜り、厳粛な中にも温かさが感じられる一日になりました。式典の後には講演会が行われ、平成26年度に福岡県教育委員会指導主事になられた西村寛久先生において頂き、母校への想いがこもった熱いお話を頂きました。「世界に羽ばたけ筑紫生」と題して、笑いあり、笑いあり(?)の90分でした。印象的だったのは先生の若かりし頃のやんちゃ話。特に反応していたのは、西村先生時代の先生方でした。さらに、「筑紫魂」とは「可能性が1%でもある限り、それをとことん追求する、そして最後まで諦めない精神」と定義され、なぜ筑紫の生徒たちに筑紫魂が宿るのかをわかりやすく説明されました。常にラグビー部を福岡県大会の決勝へ導き、テレビ番組に「スパルタ式の指導者」として取り上げられる「厳しい」印象の西村先生ですが、本当は学校では厳しい中にも愛情があふれ、頑張っている生徒を目の前にすると目尻が下がってしまうのです。そんな西村先生の筑紫高校への深い愛情の詰まったお話を聞き、生徒たちの目はキラキラと輝いていました。

筑紫IS全力 全力IS筑紫
全力で磨き上げたものを全て出し切る
全力に価値あり 全力に誇りあり
～ 全力の先にあるもの ～
大きな感動
かけがえのない仲間
新たな大きな夢
いつまでも全力で頑張ってください
いつまでも筑紫大好きでいてください
いつまでも筑紫が誇りに思われるようにしてください
いつまでも筑紫らしく自分らしく輝いてください
そして いつか 世界に羽ばたけ筑紫ファミリー



シャワー給湯設備の修理を行いました

武道場1階に設置してあるシャワー室の給湯設備が故障し、温水が使えない状態が続いておりましたが、今春給湯設備の交換を行いました。この設備工事では、母校支援の一環として、同窓会から支出しております。



体育館大規模改修工事完了



昭和49年に竣工した体育館。築40年を迎え、雨漏りなど老朽化が進んでいたことから、昨年約1年かけ、改修及び耐震工事が実施されました。今回の改修では、天井の修復、LED照明の設置、床の張り替え、外壁の塗装が行われています。3月にはこの改修された体育館で第40回卒業証書授与式が執り行われ、393名が卒業していきました。



第11回OB座談会 開催のお知らせ

9期生の方々が「在校生のために卒業生ができること」という志のもとにスタートされたOB座談会も回を重ね第11回目の開催となり「在校生のためにできることをしたい」という想いは先輩方・後輩の皆さんに広がり筑紫高校の伝統となりました。近年は在校中にOB座談会を在校生として体験し、今度は講師として在校生に自分の体験を伝えるというケースも段々と増えています。同窓会行事としてスタートした座談会ですが、在校生たちが進路を考える上で重要な位置付けとなり学校行事として年間行事に組み込まれるものとなっています。筑紫高校も創立40周年を過ぎ、卒業生も1万6千名を数え、講師の皆さんの活躍するフィールドも幅広いものとなっております。インターネットには様々な情報が溢れていますが、迎える在校生にとって、親御さんや先生方以外の「大人の話を直接に聞く」ということは貴重な経験であり、講師の皆さん

公務員	国家公務員、官僚、役所、警察官、消防士、自衛官、検察、裁判所
教育系	大学教授、教員、児童教育、博物館、図書館
政治・法学系	政治家、弁護士、行政書士、司法書士、判事、検事
経済・金融	経済一般、銀行、証券、生保、損保 等
国際	業種は問わず、世界のフィールドで活躍されている方
マスコミ・広告	放送、新聞、出版、広告代理店、製作、コピーライター
文化・芸術・スポーツ	クリエイティブ、文化的なお仕事、スポーツ関連事業に従事の方
運輸・物流	航空、鉄道、船舶、運送、倉庫
理工	研究所、天文、地球、宇宙、気象
IT	SE、WEB 関連、ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク、ゲーム産業
製造・電機・電子	メーカー(家電、食品、自動車等)、他ハード関連
建築	建築家、ゼネコン、ハウスメーカー、不動産、土木系
エネルギー	電力、ガス、石油 等
農業・生物・環境	農業、バイオ、生物化学、動物園、植物園、草花系
医療・保健・福祉	医者、看護師、理学療法士、薬剤師、臨床検査技師、児童福祉、高齢者福祉、介護
サービス・販売	接客全般、ホテル、デパート、外食産業、流通業 等

世界にはばたけ筑紫乙女

南さん、伊藤さんは5月に香港で開催された「女子アジアラグビーチャンピオンシップ」対女子香港代表戦に、女子15人制日本代表として出場。古田さんは代表候補として選出されています。2017年の女子ラグビーワールドカップに日の丸を背負って出場します！みなさん、乞うご期待。



一年に一度、主に8月に開催されております「筑心会懇親会」。毎年、同窓生の多くが参加しています。その数は250名前後で、これに恩師数十名を合わせると約300名程度が参加しています。懐かしいポンビタルやプレゼント抽選会など、運営を担当する当番幹事の楽しいプログラムに沿って宴が進行していきます。このような楽しい懇親会ですが、運営については当番幹事制をとっております。来々年(平成28年度)の運営を担当する当番幹事は、20期生がメインとなっています。そして、10期生・30期生・40期生がサブ担当となります。

20期・10期・30期・40期の皆様、来年は懇親会の当番幹事です

OB座談会実施委員会

同様に緊張しながらも興味・関心を持つて座談会に臨んでいただようと思います。今年もOB講師20名を筑心会のホームページで募集しております。自薦他薦は問いませんので皆さまの応募を心よりお待ちしております。